

京都大学大学院経済学研究科修士課程  
入学者選抜方法の変更について

---

平成 26 年 7 月 18 日

経済学研究科では、平成28年度大学院経済学研究科修士課程入学者選抜試験（平成27年9月実施予定）より、外国語筆記試験を廃止し、TOEFL iBTまたはTOEFL PBTの成績のみで外国語評価を行います。詳細は下記の通りです。

記

[平成27年度入試まで]

外国語 下記(a)(b)の合計点（配点200点）で評価する。

(a) 英語（配点100点）：TOEFL iBTまたはTOEFL PBTの成績を換算して評価する。

(b) 英語、独語、仏語、中国語、露語、韓国・朝鮮語の中から1カ国語を選択（配点100点）し、出願時に登録する。試験日程にて筆記試験を実施。

[平成 28 年度入試より]

外国語 英語：TOEFL iBT または TOEFL PBT の成績を換算して評価する（配点100点）。

専門科目試験については変更ありません。

なお、この内容を反映した「平成28年度京都大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項」は、平成27年6月頃に発表する予定です。

以上